

みずほCustomer Desk Report 2023/10/11 号 (As of 2023/10/10)

金融市場部 為替営業第二チーム

【昨日の市況概要】				公示仲値	148.60
	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	GBP/USD	AUD/USD
TKY 9:00AM	148.33	1.0580	156.92	1.2253	0.6422
SYD-NY High	149.10	1.0620	157.97	1.2291	0.6432
SYD-NY Low	148.17	1.0555	156.77	1.2213	0.6391
NY 5:00 PM	148.72	1.0606	157.73	1.2287	0.6431
	終値	(前日比)		終値	(前日比)
NY DOW	33,739.30	134.65	日本2年債	0.0500%	▲0.0100%
NASDAQ	13,562.84	78.60	日本10年債	0.7700%	▲0.0300%
S&P	4,358.24	22.58	米国2年債	4.9665%	▲0.1137%
日経平均	31,746.53	751.86	米国5年債	4.6131%	▲0.1373%
TOPIX	2,312.19	48.11	米国10年債	4.6561%	▲0.1365%
シカゴ日経先物	31,855.00	570.00	独10年債	2.7805%	0.0175%
ロンドンFT	7,628.21	136.00	英10年債	4.4275%	▲0.0490%
DAX	15,423.52	295.41	豪10年債	4.4420%	▲0.0860%
ハンセン指数	17,664.73	147.33	USDJPY 1M Vol	8.95%	▲0.14%
上海総合	3,075.24	▲ 21.69	USDJPY 3M Vol	9.16%	▲0.08%
NY金	1,875.30	11.00	USDJPY 6M Vol	9.46%	▲0.04%
WTI	85.97	▲ 0.41	USDJPY 1M 25RR	▲1.21%	Yen Call Over
CRB指数	279.87	▲ 0.24	EURJPY 3M Vol	9.33%	▲0.11%
ドルインデックス	105.83	▲ 0.26	EURJPY 6M Vol	9.73%	▲0.14%

東京	東京時間のドル円は148.33レベルでオープン。朝方は前日のドル売りの流れ継続から148.17まで下げるも、五・十日のドル買い需要や日経平均株価の大幅上昇にサポートされすぐに上昇に転じた。結局、148.91まで上値を伸ばすも、共同通信の「日銀、物価見通しを上方修正へ」とのHLIでドル円は40銭程急落。引けにかけてはやや値を戻し148.77レベルで海外時間に渡った。
ロンドン	ロンドン市場のドル円は、148.77レベルでオープン。米休場から一晩明けて米10年債利回りが大幅に低下していた中、ドル円は方向感なく推移。日中にかけて米金利が上昇に転じると149.10円まで買われ、結局149.07レベルでNYに渡った。ユーロドルは、1.0559レベルでオープン。米金利の低下に加え、欧州株がリスクオンで上昇する中、ドル売りで1.0611まで一本調子で買われる。その後、米金利が上昇に転じると1.0555まで低下し、結局1.0580レベルでNYに渡った。
ニューヨーク	海外市場のドル円は148円台半ばでスタート。東京時間では、日経平均株価の堅調な展開を受け、円が売られる中、149.06まで上昇。その後、148.72まで反落する場面も見られたが、売りは長続きせず再び反発し、149.07レベルでNYオープン。オープン直後は149.09を付けるも、上値重い展開が続く。その後、米金利が低下する動きが重しとなり、じり安で推移し148.53まで値を下げる。午後は売りが一巡し、148.75まで買い戻されるも、その後は動意乏しい値動きが続き、結局148.72レベルでクロス。一方、海外市場のユーロドルは1.05台半ばでスタート。1.0550まで下落するも、その後独金利上昇にユーロドルもつれ高となり、1.0611まで上伸。しかし、その後伸び悩み、1.0576レベルでNYオープン。朝方は欧州主要株式市場が総じて上げ幅を拡大する中、1.0620まで買われる。午後は小幅反落し、1.06台丁度付近での値動きが続き、1.0606レベルでクロス。

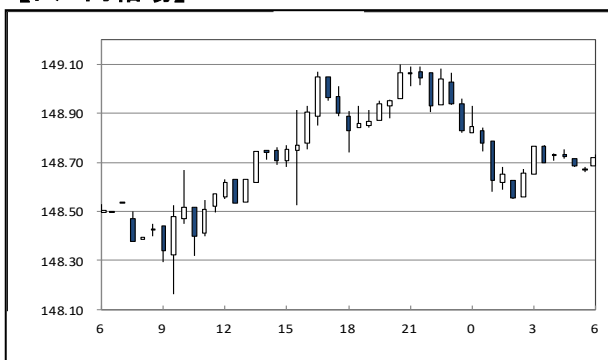
【昨日の指標等】

Date	Time	Event	結果	予想
10月10日	22:30	米 アトランタ連銀総裁 講演		「これ以上利上げする必要はない」
	23:00	米 卸売在庫(前月比)・確報	8月 -0.10%	-0.1%
	23:00	米 卸売売上高(前月比)	8月 1.8%	0.4%
10月11日	04:00	米 ミネアポリス連銀総裁 講演		「金利上昇、利上げ幅の縮小意味する可能性」
	07:00	米 サンフランシスコ連銀総裁 講演		「インフレは依然高水準、まだやるべきことがある」

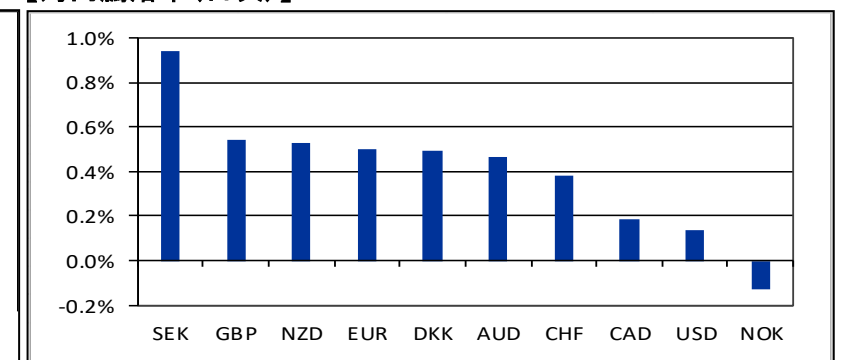
【本日の予定】

Date	Time	Event	予想	前回
10月11日	15:00	独 CPI確報 前月比/前年比	9月 0.3%/4.5%	0.3%/4.5%
	17:15	米 ボウマンECB理事 講演	-	-
	17:15	欧 ノット・オランダ中銀総裁 講演	-	-
	21:30	米 PPI 前月比/前年比	9月 0.3%/1.6%	0.7%/1.6%

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	148.20-149.20	1.0550-1.0680	157.00-158.50

【マーケット・インプレッション】

昨日のドル円は上値重く推移した。日本時間では前日のドル売りの流れを受け、148.17まで下落したが、ほどなくして上昇に転じた。日銀の物価見通し上方修正の報道に対してドル売りで反応したが、すぐに値を戻すと海外時間入り後には、一時149.10まで上昇。その後は上値重く推移する中、米長期金利の下落とともにやや水準を下げ、148円台後半で推移した。

本日のドル円は動意を欠いた148円台半ばでの小幅推移を予想する。米金融引き締め長期化観測は和らいでいるが、足元の原油価格は高騰している。インフレ動向が不透明で次回FOMCでの利上げについて不確定要素の多い中、明日に米9月CPIの発表を控え、本日は様子見姿勢が強いらろう。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。

担当：南野・田川